

アカデミックトーク

アカデミックトークとは、市内の大学や専門学校などから講師をお招きして、本を軸に繰り広げる、知的好奇心を刺激するトークショーです。

大人のための児童文学カフェ ～くり返し読みたい名作編～

共催・八戸工業高等専門学校、八戸ブックセンター（八戸市）

2017年 **2/12** (日) 14:00~16:00

定員 **20** 名 (先着順)

小学生から大人まで読んで楽しめる、世代・年代を超える名作をとりあげます。子どもにとっては、わくわくどきどきするようなおはなしであり、少し時間を置いて読み返すと、子どもの時には見えていなかったものが見えてくるような懐の深い物語の楽しみかたを一緒に考えませんか。



日本女子大学家政学部教授

川端有子

京都市生まれ。神戸大学文学部、関西学院大学文学研究科博士課程、ローハンプトン大学(UK)博士課程博士号取得。愛知県立大学外国語学部教授を経て、現職。「児童文学」、「幼年文学」などの授業を担当。著書に『少女小説から世界が見える』(河出書房新社)、『児童文学の教科書』(玉川大学出版部)、共著に『映画になった児童文学』(玉川大学出版部)、翻訳にジェーン・ドゥーナン『絵本の絵を読む』(共訳)などがある。



八戸工業高等専門学校教授

戸田山みどり

東京大学文学部卒、名古屋大学大学院博士課程修了、博士(学術:国際コミュニケーション)。おもに英語圏の児童文学と絵本に関心がある。愛知県立大学等の非常勤講師を経て、2001年より八戸高専に勤務。英語の授業や日本語での論文の書き方指導も担当。学生と一緒に絵本を使った遊びの会やクリスマス絵本の展示を毎年行っている。演劇部顧問として、子どもと演劇本研究テーマの1つになりつつある。

◎2月12日～2月24日の間、八戸ブックセンターギャラリーにて、川端先生、戸田山先生オススメの児童書を展示いたします。



文部科学省
地(知)の拠点

アカデミックトーク「大人のための児童文学カフェ」は、八戸高専「(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」の一環として開催されるものです。

わかるってなんだろう? ～「Wii」® は世界をどう変えたかったのか～

主催・八戸ブックセンター（八戸市）

2017年 **2/25** (土) 14:00~15:30

定員 **30** 名 (先着順)

全世界で1億台を売った「Wii」®の企画開発者であり、現在は八戸学院大学で学長補佐・特任教授を務める玉樹真一郎さんが、「わかるってなんだろう?」をテーマに、無数の学問領域を横断したトークを展開します。以下のような内容を想定していますが、参加者の方と一緒に、知的に悪ノリすることでしょう!

- ・ゲームはなぜ面白いのか?
- ・神話・映画・文学の「心を乱す構造」
- ・オタクな人こそプレゼンに向いている
- ・デザインはデザイナーだけのもの?
- ・結局は脳ミソの話になってくる



八戸学院大学・学長補佐/ビジネス学部特任教授 わかる事務所 代表

玉樹真一郎

1977年生まれ。東京工業大学・北陸先端科学技術大学院大学卒。プログラマーとして任天堂に就職後、プランナーに転身。全世界で1億台を売り上げた「Wii」の企画担当として、最も初期のコンセプトワークから、ハードウェア・ソフトウェア・ネットワークサービスの企画・開発すべてに横断的に関わり「Wiiのエバンジェリスト(伝道師)」「Wiiのプレゼンを最も数多くした男」と呼ばれる。2010年任天堂を退社。青森県八戸市にUターンして独立・起業、「わかる事務所」を設立。2016年4月より八戸学院大学・学長補佐/ビジネス学部特任教授。著書に『コンセプトのつくりかた』(ダイヤモンド社)。

開催場所・・・八戸ブックセンター

青森県八戸市六日町16-2 GardenTerrace 1階

入場料無料・申し込み必要

施設内のドリンクを飲みながらのご参加もできます。

お申し込みは、電話・Webか、
八戸ブックセンターカウンターで承ります。

TEL. 0178-20-8368
Web. <https://8book.jp/>